



歯のはなし

むし歯や歯周病を引き起こす お口の中の“細菌”にクローズアップ!




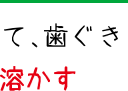
皆さんは、むし歯や歯周病の原因が何なのかご存知ですか？ 実はその原因は、お口の中の“細菌”にあるのです。細菌がお口の中になければ、むし歯や歯周病になることはありません。そこで今回は、お口の病気の“原因菌”についてお話させていただきます。



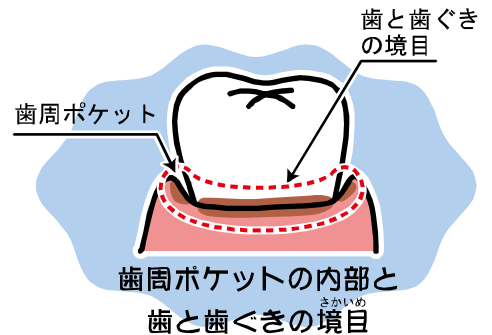
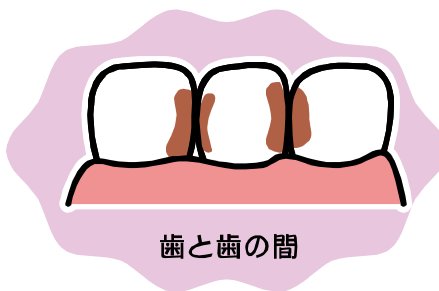
むし歯や歯周病の原因菌とは？

むし歯や歯周病を引き起こす、主な原因菌の種類と特徴をご紹介します。

菌の種類や特徴

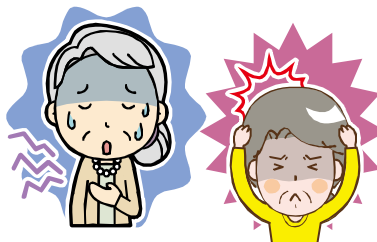
	むし歯の原因となる主な菌	歯周病の原因となる主な菌
種類	ミュータンス菌 など 	ポルフィロモナス・ジンジバリス、スピロヘータ など 
特徴	糖分をエサにして酸を作り出し、 歯を溶かして穴を開ける 	歯垢をエサに繁殖した菌が毒素を出して、歯ぐき に炎症や出血を起こし、歯を支える骨を溶かす 

菌がすみつく場所



健康への影響は？

歯周病はお口の中だけでなく、全身にも悪さをする怖い病気です。例えば、**心筋梗塞**や**脳梗塞**のリスクが高まったり、**糖尿病**の症状が悪化することもあります。妊婦さんの場合は**早産**や**低体重児の出産**、高齢者の場合は**誤嚥性肺炎**の原因になるとも言われています。



菌に感染してしまったら？

日本では多くの人が歯周病菌に感染していると言われてますが、現在の医学では、むし歯や歯周病の原因菌を**完全に除去するのは難しい**とされています。ただし、菌に感染したからと言って、**全員がむし歯や歯周病になるわけではありません**。日々の歯みがきや定期的な歯科医院でのケアを行って、菌の数をできるだけ増やさないようにしましょう。



生後2歳半ころまでに細菌に感染しなければ、それ以降お口の中に菌が入ってきたとしても**生息し続けるのは難しい**そうです。大人の唾液に含まれた菌が子どもにうつらないよう、**大人が使用した後のスプーン・ハシをそのまま子どもに使わせたり、大人が噛みくだいた食べ物を与えるのはやめましょう**。



クイズのこたえ

2 約2割

日本全国の歯科医師10万3972人のうち、男性は8万544人、そして女性は2万3428人でした。割合にすると、男性の歯科医師は全体の約8割、女性の歯科医師は約2割ということになります。 ※厚生労働省 平成26年医師・歯科医師・薬剤師調査より